

NPO法人に関する事

1、NPO法人の事業には

- ① 収益事業
- ② 公益事業 の2種類があります。
パドラーズは②の公益事業を行う団体として定款で謳っています。

2、NPO法人は全国で51,000団体があり、秋田県では341団体が活動しています。

- ① パドラーズは平成15年6月に法人登録し秋田県では62番目でした。
- ② 秋田県のNPOは85%が会員100名以下（パドラーズ174名）
63%の法人の決算額が1000万以下です。
（パドラーズは助成、委託を除くと200~300万）
- ③ NPO法人の解散理由
イ) 事務処理ができない
ロ) 会員の高齢化
ハ) 資金難

3、NPO法人の形態

- ① 指定管理法人（団体）
- ② 認定NPO法人
- ③ 国の事業の受け皿団体（財団、法人等）
- ④ ①~③に属さない団体（パドラーズここ入ります）

4、内閣府のNPO法人に関する方向性と考え方

- ① NPO法人は理想として、事務所を持ち事務員（大学卒など）を雇用し、行政が手の届かない事業を行う。（民間活力の活用）
- ② その財源は会費や助成金に頼るのではなく寄付金を募る。
（法人としての目的や活動の明確さをPRすること）
- ③ そのために有利な認定NPO法人を目指す。
（寄付者には有利な減税システムを用意）
- ④ 寄付金が多いNPO法人はそれだけ公益な事業を行っている団体として社会的にも認められているという一つの評価ポイントに繋がります。
- ⑤ NPO法人のあるべき姿に近づけるための中間支援団体による育成の必要性。

パドラーズはカヌーやキャンプなど遊びを通じ、社会貢献に少しでもお役に立てればという思いの団体なので、寄付金が非常に集まりにくい団体のようです。クリーンアップや震災支援などを通じて、NPO法人としての社会的認知度も高く、また全体活動においても非常に高い評価をいただいておりますが、寄付金の多さがその団体の社会的評価として見られることもありますが、同じ思いで楽しみを共有できる、また賛同していただける仲間を増やしていきたいと思っております。現在170名の会員がおりますが、200名、500名と多くの仲間が出来ればいいなと考えています。